

Lifers ライファーズ 終身刑を超えて (2004)

LIFERS: REACHING FOR LIFE BEYOND THE WALLS

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー
製作国 日本
色彩 Color
時間 91分
初公開日 2004/10/09
公開情報 out of frame

【解説】

アメリカに10万人あまり存在するというLifers——ライファーズ（終身刑、もしくは無期刑受刑者）に焦点を当てたドキュメンタリー。犯罪者の更生プログラム“AMITY（アミティ）”に参加しているライファーズの活動を追い、彼らが他の受刑者たちの更生に果たしている役割と、彼らの心のうちを見つめていく。

TV番組の取材を通じて犯罪者の更生施設“アミティ”を訪れるようになった坂上香監督は、そこで更生し社会の中で生き直そうとしている多くの元受刑者たちと出会う。彼らは一様にかつては罪を繰り返す度々逮捕された経験を持つ凶悪な犯罪者だったという。しかし、いまではそうした過去をまるで感じさせない穏やかで優しい人ばかり。“どうして変わることができたのか”との質問に、彼らは決まって“ライファーズのおかげだ”と答えるのだった。そこで坂上監督は、取り返しのつかない罪を犯し、一生を刑務所で過ごさなければならないかもしれないライファーズのことをもっとよく知るため、彼らに会い、彼らがどのように罪と向き合い日々を過ごしているのかを探っていく。

【クレジット】

監督 坂上香
プロデューサー 坂上香
撮影 南幸男
編集 坂上香
音楽 ロジャー・スコット・クレイグ Roger Scott Craig
録音 森英司